令和６年度　清水町立清水中学校　学校だより

六華の教え　自立・共生・協力・挑戦・探求・創造

清水中ブログ

令和６年９月２５日 第１８号文責　校長　内田得裕

「かっこいいチーム」とは

気温も一気に下がり秋景色となってしまいした。もうすぐ文化祭、みんな熱く取り組んでいます。この文化祭が終わると中学生にとって変化が生じる時期です。部活動も世代交代となりさらに練習時間も短くなります。また、冬休みまで２ヶ月あり微妙な時間です。３年生は三者面談を経て次のステップへと切り替えが大切な時です。２年生は部活動や生徒会を３年生から引き継ぎ学校の中心という自覚が目覚めてきます。１年生は中学校生活にすっかり慣れ、時間的に余裕ができている状態です。また、中学生が問題を起こすのはなぜかこの時期が多くなります。その中で、自分を見つめ直したり、反対に自分や家族・友人などを批判的に考えてしまうのも、この時期が多いと感じています。それは間違いなく成長の過程なのでしょう。

さて、新庄剛志さんが日本ハムファイターズの監督として就任３年目で快進撃を演じています。彼の一言一言が話題となっていますが、「かっこいいチームにしたい」という言葉が私は好きです。私も昔、野球部監督時代に「かっこいいプレーをしよう」とよく生徒たちに言っていました。見かけのかっこよさだけでなく「かっこいいプレー」とは「上手なプレー」なのです。「かっこいいプレー」をするためには理想のフォームをイメージし、それに向けてトレーニングを何度も繰り返さないとできません。また、「かっこいいプレー」は心の問題でもあります。凡打やイニング間の交代でも全力疾走することは「かっこいいプレー」であり、仲間を思いやれることも「かっこいいプレー」です。それがチーム全員でできることが「かっこいいチーム」ですね。

上記に戻り、この季節は中学生にとって大きく成長する時でもあり、悩む時でもあります。その悩む基準を「かっこいい」か「かっこ悪い」かで考えてみてはどうでしょう。弱い者をいじめるのか助けるのか、反抗するのか感謝するのか、時間を大切に使うのかだらだら使うのか、自分にとって何が将来のためになるのかなどです。「かっこいいプレー」ができる生徒が多くなったらそれは清水中学校が「かっこいいチーム」になる時なんだろうと思います。でも常に「かっこいい」のは疲れてしまうので、家族や親友の前ではかっこ悪い姿を時には見せてください。自分もかっこいい校長になれるよう日々努力します。

新庄剛志語録

・楽しめば、きっと成功する

・ポジティブな姿勢は自分で作っていくしかないんだよね。

・可能性は誰かに決めつけられるものじゃない。

・とにかく自分に勝つ！自分に勝てれば、誰に負けてもいいと思いますよ。自分に勝つことが一番難しいし、一番楽しいんですよね。

・努力は一生。本番は一回。チャンスは一瞬

１０月行事予定

２日　２年職業講話
５日　文化祭
７日　振替休業
９日　清水町意見発表大会
１０日　２年マナー講座、３年学力テスト
１３日　全十勝秋季柔道大会
１５日～教育相談開始
１６日　２年職場体験
１７日　英検 IBA
２２日　QU
２３日　生徒総会・認証式
２４日　３年後期中間テスト、JICA 訪問
２６日　全十勝秋季卓球大会
２６・２７日　全十勝秋季バドミントン大会
２９日　３年高齢者疑似体験

ネットワーク安全教室

８月２２日に LINE みらい財団の LINE オフィシャルインストラクターである田中美恵子さんにお越しいただき、ネットワーク安全教室の講義が行われました。

今年の講義テーマは情報防災訓練でした。ある町に大型台風が来ていることを想定して、複数のカードに記された「SNS の情報」を見ながら、その情報はシェアすべきかどうかを判断する内容で、日常の生活においての「デマ」や「フェイクニュース」に騙されないように見極めることを目的とした講義でした。講義後半ではグループとなり、「生徒自身で選んだカードの情報をシェアすべきかどうか」や複数のカードの信頼度が高いか低いか選び、「何を基準に選んだのか」を話し合いました。グループでの話し合いの中で、生徒たちも積極的に意見を交わしている姿がみられました。判断基準である「だれが言ったのか・いつ言ったのか・複数の情報を確かめたか・安全を確認しよう・間違った情報にならないかな・位置情報を上手に使おう」の頭文字をまとめた「だいふくあまい」をこれからの日常生活に生かしてくれればと思います。

清水町英語暗唱大会

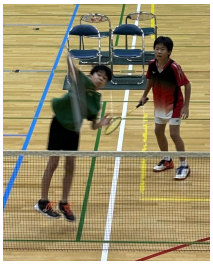
９月９日に御影中学校にて清水町英語暗唱大会を開催しました。清水中からは７名の生徒が参加し、夏休みから練習に励んでいた英語力を披露してくれました。とても緊張感がある中での発表でしたが、それぞれが個性を出しきれいな発音で思いを届けてくれました。

２年生
　最優秀賞＝旭琴葉、優秀賞＝勝田圭太、優良賞＝太田悠真・佐藤朱梨
３年生
　優秀賞＝吉田はる、優良賞＝田中蘭・伊藤快

吹奏楽部定期演奏会

９月１４日に清水中吹奏楽部定期演奏会を行いました。１部は清水中学校校歌からはじまり、吹奏楽コンクールで演奏した「ダコタ」など山川賞を受賞した実力をしっかり聴かせてくれました。２部はトーンチャイム演奏、そして清水ジュニアブラスバンドとの合同演奏。３部は雰囲気がガラッと変わりポップな曲をダンスを交えて楽しませてくれました。途中に３年生４名だけの演奏も加わり、あっという間の演奏会となりました。素敵な時間をありがとう！

部活動等の記録



新人の全道大会・十勝大会が熱く繰り広げられました。卓球部はカデットの全道大会に３名が出場。緊張の中、ベストを尽くしました。全道新人陸上には榊連さんが出場し、よい経験を積みました。サッカー部・野球部は惜しくも敗れてしまいましたが、強豪校相手に互角の戦いを行い来年の楽しみが増えました。バドミントン部は先輩を引き継ぎ方面大会では貫禄の試合運びでした。十勝大会が楽しみですね。

☆西部南部方面秋季バドミントン大会９／７

＜男子＞団体　優勝、ダブルス＝富田夏楓・吉田昇太郎 優勝、太田悠真・岩瀬春馬　２位

＜女子＞団体（清水１）２位、シングル＝伊藤里彩 優勝、ダブルス＝森井汐音・安藤愛菜　３位

☆理事長杯アイスホッケー大会９／１・２

全十勝Ａ

● vs 全十勝Ｂ２－６、● vs 全十勝Ｂ０－２

☆北海道卓球選手権カデット９／１４・１５

髙田結愛　３回戦進出、勝田圭太　３回戦進出

小澤茉里乃　２回戦進出

☆全十勝秋季サッカー大会9/１５　ベスト８

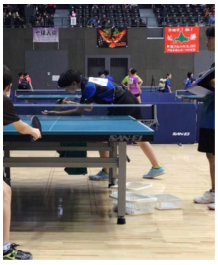
○ vs 芽室・芽室西中２－１、● vs 緑南１－３

☆道東野球大会十勝予選９／１４・１６

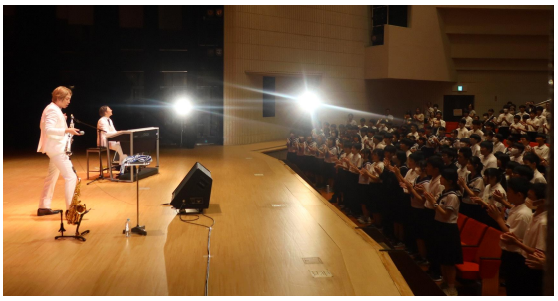
○ vs 中札内・更別中１０－３

● vs 翔陽・帯４中３－４

☆北海道新人陸上大会９／１５　榊蓮　高跳び出場



芸術鑑賞



今年の芸術鑑賞は音楽です。サックス＆エレクトーンインストゥルメンタルユニットの「大瀬戸千嶋」に来町いただき、清水文化センターにて御影中生徒と共に演奏を聴かせてもらいました。二人が苦労をしながらも自分の夢を諦めず一歩一歩前進しているお話もよかったですね。

租税教室

３年生は９月４日に租税教室を開きました。今回は財務省の帯広財務事務所から３名に来校いただき、財政教育プログラムにそって学習しました。まずは財務省ってどんなところで何の仕事をしているのか。そして税金のによる公共サービスの必要性を学びました。最後は国民の受益と負担のバランスを考えるために、財務大臣として予算を作る作業を行いました。とても難しい内容でしたが３年は自分で考え、仲間と相談しながら一生懸命に予算を作りに努めてました。何をメインに考えるかで予算の内容は変わります。決定的な答えは出ないでしょうが、これから将来を担う日本人として知ること考えることはとっても大切ですね。

後期生徒会役員選挙

９月５日に後期生徒会立ち会い演説が行われました。定員５名の役員に７名が立候補し、生徒会に対する思いを各自が熱く語ってくれました。残念ながら選挙で次点となってしまった人もいましたが、立候補したその勇気と思いはとても素晴らしいことです。清水中をさらによい学校にするため役員５人でしっかり話し合い、全校生徒を巻き込んだ活動を期待しています。

◎後期生徒会役員とその公約

＜会長＞安藤愛菜

「１つ目の公約は学校生活の充実です。私が考える学校生活の充実はよりよい生活を送り、生徒みんなが楽しいと思える学校を目指すことです。そのために全校生徒に向けたアンケートを実施し、希望や意見など一人一人の声を聞きながら友好関係を広げ学校生活の充実に繋げていこうと思います。２つ目は学年を超えた交流です。普段の生活で他学年との交流が少なく体育祭や球技大会などの全校生徒が係わる行事を企画し、学年を超えた交流に繋げていこうと思います。」

＜副会長＞大山侑夏

「私がチャレンジしたい公約の１つ目は、生徒心得に対する理解を深めてもらうことです。生徒心得には普段意識しなくてもできるきまりと意識しなくてはならない決まりがあります。生活していくにつれ決まりを破る人が増えてきています。だから私は理解を深めてもらうことで集団生活をする時に決まりを守れるようになると思いました。２つ目は廊下を走る人をなくすことです。私は前から走ってきた人とぶつかりそうになる経験をしています。大けがに繋がらないように生活委員と協力して運動を実施しようと思います。」

＜副会長＞森莉唯菜

「私は皆さんの声を大切にし、皆さんの想いを形にするために全力を尽くします。全校生徒が楽しめる学校作り、あいさつ十勝１、この２つを目指して学校をよりよくしていきたいと思います。いじめをなくし、みんなが仲良く過ごせるようポスター表示や生徒会便りの発行をしていきます。そしてまずは日々の大きく元気のよい挨拶をしていくことから始めて、笑顔溢れる学校にしていきたいです。」

＜書記会計＞橋本明奈

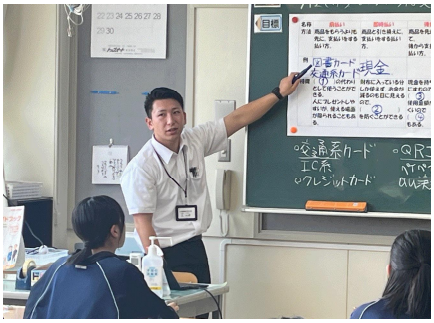
「１つ目の公約は環境の向上です。日頃からあいさつ運動を通して皆さんと絆を深め、よりよい学校生活を送れるように環境をづくりの徹底をすることです。２つ目は一人一人に寄り添える学校づくりをすることです。生徒皆さんの要望を聞くために定期的にアンケートを実施し、皆さんの声に耳を傾けたいです。」

＜書記会計＞池田希望

「私がやりたいことの１つ目は、SDGｓを考えよう週間を取り入れたいです。その名もクリーンマイタウンです。例えば町のゴミ拾いや掃除強化週間です。２つ目は、みんなの意見発表です。校則や部活動に関することを全校生徒の前で意見として発表してもらい、学校をよい環境に変えていきたいです。３つ目は、全学級混合チーム戦クイズ大会です。この活動を通して全校生徒が明るく楽しい学校だと思えるようにしていきたいです。

教育実習修了

９月２日から２７日までの４週間にわたり、北海道教育大学旭川校の泉　地輝さんが母校の清水中学校で教育実習に励みました。この４週間での成長は著しく最後の公開授業では素晴らしい内容でした。ぜひ、教師として清水中学校に帰ってきてくれることを祈っています。



「実習が始まる前は不安で、緊張して落ち着かない日もありました。しかし、いざ実習が始まれば、生徒達の溢れんばかりのエネルギーに触れて日々こちらが元気をもらっている。そう感じるくらいに楽しく、充実した時間を過ごせました。４週間ととても短い間でしたが、多くの方々に支えていただき実習を無事終えることができました。今度は学生ではなく教員として会えるように精進していきます。本当にありがとうございました。泉　地輝」